

第25回運営委員会開催

12月10日(火)10時15分から11時15分に、ステーションカンファレンス東京において、第25回運営委員会が開催されました。今回は、特別会員の中村道治先生(国立研究開発法人科学技術振興機構顧問)と小林敏雄先生(東京大学名誉教授)をお招きし、今年度の活動状況の中間報告を行うと共に、2020年度に向けた新体制について審議いたしました。

《アジェンダ》

1. 第1号議案〔審議〕 前回議事録確認
2. 第2号議案〔審議〕 2020年度運営体制について
3. 第3号議案〔報告〕 2019年度事業活について
 - ① 活全体概要(シンポジウムでの活報告)
 - ② 広報・提言WG
 - ③ コミュニティ活
4. 第4号議案〔報告〕 2019年度予算状況
5. 第5号議案〔報告〕 HPCIコンソーシアム活進捗報告
6. その他

お二人の特別会員からは、今後の活動について貴重なご意見を頂き、また、2020年度の体制については、審議の結果、運営委員長会社は川崎重工業株式会社様、副委員長会社は、みずほ情報総研株式会社様に決まりました。

第12回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウム開催

12月10日(火)13時から17時30分に、ステーションカンファレンス東京において、第12回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウムを129名の参加をみて開催いたしました。今回のメインテーマは、「AI時代の大規模計算～迫りくるものづくりの変革～」で、産学各方面の先生方による講演と、パネルディスカッションにより大変充実した内容となりました。プログラムの詳細は次の通り。

《プログラム》

1. 主催者挨拶：産応協運営委員長 福田 孝晴
2. 来賓挨拶：文部科学省 研究振興局長 村田 善則 氏
経済産業省 大臣官房審議官(商務情報政策局担当) 野原 諭 氏
3. 基調講演：デジタルものづくりによる持続可能な社会の実現
国立研究開発法人科学技術振興機構顧問 中村 道治 氏
4. 一般講演
 - (1) AI+BigData+Computation によるイノベーション
-データ駆動型サイバーハイウェイ構想とクラウド基盤構築-
九州大学マス・フォア・インダストリ研究所教授 藤澤 克樹 氏
 - (2) 人工知能による分子設計
理化学研究所革新知能統合センター特別研究員 隅田 真人 氏
5. パネルディスカッション：迫りくる、ものづくりの変革への取組み
〔パネラー〕 京都大学教授 黒瀬 良一 氏
東京工業大学教授 田村 哲郎 氏
鉄道総合技術研究所 平栗 滋人 氏
日立製作所 佐々木 直哉 氏
〔モデレータ〕 産業技術総合研究所理事 関口 智嗣 氏
6. 産応協活動報告：産応協企画委員長 近藤 宏二

今回のシンポジウムは、最近注目度が非常に高いAIやBig Dataの産業面での活用について、ものづくりの観点から現状と近い将来の展望等、講演とパネルディスカッションで深掘りしました。

今までは、どちらかと言うとコンピュータ・シミュレーションが活動の中心というイメージの産応協でしたが、昨今の産業分野におけるデータサイエンスの利活用の動きに合わせ、活動の範囲を広げていることがご理解いただけたのではないのでしょうか。



第35回コミュニティ委員会 開催

12月24日（火）15時から17時に、鹿島建設（株）様の会議室をお借りして、第35回コミュニティ委員会が開催されました。

《アジェンダ》

1. 前回議事録の確認
2. 第39回企画委員会の議事内容について
3. 第25回運営委員会の議事内容について
4. 第12回スーパーコンピューティング技術産業応用シンポジウム開催報告
5. 2019年度事業計画/活動状況について
 - ① コミュニティ活動全体
 - ② 産応協セミナー
 - ③ 産応協スクール
 - ④ ものづくりWS
 - ⑤ 対話交流会

コミュニティ活動については、概ね年初計画通りに進んでおり、産応協スクールが2020年2月27日～28日に、産応協セミナーが3月13日にそれぞれ開催される予定です。現在どちらも参加者を募っておりますので、詳細はイベント案内をご覧ください、どうぞご応募ください。

【スーパーコンピューティング技術産業応用協議会（産応協）事務局】
住所：東京都港区虎ノ門2-10-1 虎ノ門ツインビルディング西棟4階
電話：03-3435-5425 E-Mail：icscp_office@icscp.jp
担当：中川，滝口

以 上